愛知県支部連合会会報

No. 340

顧問 中田 章道 七段 発行責任者 小林 壯行

1 藤井聡太六冠が名人を獲得し、最年少名人、最年少七冠を達成

令和5年5月31日(金)から6月1日(木)まで長野県高山村「藤井荘」で行われた第81期名人戦の第4局で、後手番の藤井聡太六冠が、渡辺明名人を94手で投了に追い込み、名人位を獲得しました。

20歳10か月での名人獲得は、谷川浩司十七世名人の持つ 21歳2か月を更新する史上最年少記録となりました。また、 史上2人目となる七冠を達成し、羽生善治九段の25歳4か月 を大幅に更新しました。誠に素晴らしい、途方もない奇跡的と もいえる快挙です。

今後は、現在決勝トーナメントが進行している第71期王座 戦で王座を獲得すれば夢の全八冠達成となります。



王座戦トーナメントを勝ち抜くことや、これから行われる第94期棋聖戦、第64期王 位戦の防衛ということもあって、なかなか険しい道のりですが。藤井七冠なら必ずや全八 冠達成を現実のものとすると期待し、地元一丸となって応援していきたいと思います。

2 第8期叡王戦の第3局が名古屋市内で開催 第4局で藤井叡王が勝利し、叡王3連覇を達成

第8期叡王戦の第3局が、令和5年5月6日(土)に名古屋市東区の「か茂免」で開催されました。

1勝1敗のタイで迎えた第3局は、先手番藤井聡太叡王の居飛車、後手番菅井竜也八段の三間飛車の対抗形となり、相穴熊の熱戦となりました。中盤から徐々に菅井八段が優勢となりましたが、終盤に藤井叡王が逆転に成功し、163手で勝利しました。これで、藤井叡王の2勝1敗となり叡王3連覇に王手をかけました。



大盤解説会は対局場近くの名古屋市中区「名古屋東急ホテル」で行われました。解説会は午後2時から終局まで行われ、観客は事前申込の155名でした。解説は松尾歩八段、聞き手は貞升南女流二段でした。なお、途中では立会人の谷川浩司十七世名人、杉本昌隆八段も解説に加わりました。

対局終了後には両対局者が登壇し、会場は大いに盛り上がりました。

また、第8期叡王戦の第4局が、令和5年5月28日(日)に岩手県宮古市で開催されました。千日手で2度にわたり指し直した激戦を藤井叡王が制し、3勝1敗でタイトルを防衛し、叡王3連覇を達成しました。

3 蒲郡発!勝利の女神は粘り強いほうに微笑む

第40回蒲郡将棋名人戦が去る5月28日

(日)に蒲郡市三谷公民館で開催されました。 心配されたコロナ旋風も下火で、パーテーション、ソーシャルディスタンスなどの規制は なくほっとしました。

ところで当支部には寛月というプロの駒師がお見えになります。富士駒の会に所属する平口寛さんです。今やプロの駒師として活躍されて5年になります。今回、制作されたすばらしい駒と彫り駒ができあがる過程のパーツを展示していただき大会に華を添えていただきました。



競技に目を向けますと今回はABCクラスすべてにおいて粘り勝ちの様相であったと感じます。これは重要な勝利への道であり、諦めないというある意味、教訓を教えてくれた大会であったと思います。また、禁じ手(二歩、なれないところに成る)も複数発生して、「あっ!やってしまった」と声を発した方々がいたことも珍しかったと思います。次の皆さんが入賞されました。

蒲郡支部 棋道師範 小田賢一

	優勝	準優勝	第三位
Aクラス	栗本 弘毅	平口 寛	鷹野 淳
18名	(大府市)	(豊川市)	(磐田市)
Bクラス	青山 和矢	梅田 涼汰	冨田 羽勇真
11名	(豊田市)	(蒲郡市)	(幸田町)
Cクラス	川原 蒼太	小田 宗一郎	出岡 瑞葵
15名	(高浜市)	(蒲郡市)	(知立市)

4 第36回アマチュア竜王戦愛知県予選大会

5月7日(日)、第36回アマチュア竜王戦愛知県予選大会が開催され、67名の選手が腕を競いました。

翌日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が変更されるタイミングで、局後に対局者が言葉を交わす光景も見られ、平常を取り戻しつつあるように感じられました。 強豪がひしめく中、優勝の栄冠に輝いたのは、畠山大樹さんと上村友大さんでした。お 二人ともアマチュア竜王戦では初めての代表ということですが、全国大会での活躍が大い

に期待されます。

優勝	準優勝	第三位
畠山 大樹	稲葉 聡	高橋 好史 (岡崎市)
(豊田市)	(名古屋市守山区)	杉野 友輔 (名古屋市西区)
上村 友大 (名古屋市中区)	村山 周平 (みよし市)	山田 浩徳 (あま市) 羽生 大輝 (名古屋市南区)

5 第6回名城大学杯将棋大会及び第36回全国高等学校将棋竜王戦 愛知県予選

- (1) と き 令和5年6月18日(日) AM9:00~受付 AM10:00対局開始
- (2) ところ 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス
- (3) クラス ①小学2年生以下、②小学3・4年生、③小学5・6年生、④中学生、⑤高校生、⑥第36回全国高等学校将棋竜王戦愛知県予選
- (4) 定 員 300名
- (5) 参加費 500円 (参加賞あり)
- (6) 申込方法 ①~⑤往復はがきに、住所、氏名、ふりがな、電話番号、学校名、学年、同伴者の有無を記入し、下記まで。6月7日(水)必着 ⑥官製はがきに、氏名、ふりがな、学校名、学年、代表者の連絡先を記入し、下記まで。6月7日(水)必着

〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A 日本 将棋連盟東海普及連合会「第6回名城大学杯将棋大会」係

- (7) 参加棋士 杉本昌隆八段 中山則男六段 竹内貴浩四段 中澤沙耶女流初段 脇田菜々子女流初段 ほか
- (8) 主 催 名城大学
- (9) 共 催 名城大学スポーツ・文化後援会 日本将棋連盟東海普及連合会
- (10)後 援 中日新聞社 愛知県・同教育委員会 名古屋市・同教育委員会
- (11) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日PM1:00~4:00)

6 第77回全日本アマチュア将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和5年7月17日(月·祝) AM9:30~受付 AM10:00開会
- (2) ところ 愛旅連ビル3階会議室(栄将棋教室向側)
- (3) 資 格 愛知県内に在住の方 奨励会を段位で退会した日から1年を経過しない方は出場できません。
- (4) 参加費 大人3,000円(2,500円)、女性・学生2,000円(1,500円)、
 - () 内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
- (5) 表 彰 優勝者2名に全国大会出場権と四段免状
- (6) 主 催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会
- (7) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日PM1:00~4:00)

【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

- 1. 6月18日(日) 第6回名城大学杯将棋大会及び第36回全国高等学校将棋竜王戦愛知県 予選
- 2. 6月24日(十) とよた将棋フェスタ2023
- 3. 7月17日(月・祝) 第77回全日本アマチュア将棋名人戦愛知県大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。東海普及連合会のウェブサイト(http://shogitokai.sakura.ne.jp)からダウンロードもできます。東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所(平日PM1:00~4:00)

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A 電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp